

たておう

だより Vol.10

2023.1月号

一般社団法人館林市邑楽郡医師会 在宅医療介護連携 相談センターたておう

相談センターたておうは
医療機関や介護関係者の連携を
推進するための専門職専用の相談窓口です

第42回たておう研修会

令和4年11月10日（木）午後7時から公立館林高等看護学院4階講堂にて、3年ぶりに対面での研修会を開催し、71名の多職種の方にご参加いただきました。テーマは、困難事例報告とし、各市町や地域包括支援センターで開催している、地域ケア会議で取り上げた困難事例の取り組みについて発表していただきました。

<事例1> 「家庭崩壊一家の立て直し」

講師：板倉町地域包括支援センター
國分 彩加 様・小野寺 昌幸 様

<事例2> 「親離れ子離れできない家族への支援」

講師：明和町地域包括支援センター
高木 愛子 様

経済的に生活困窮した家族の自立を支援するために、地域ぐるみでの支援体制づくりや、多くの職種連携が必要であることを学ぶことができました。感染予防のためグループワークではなく、お隣の方と意見交換となりましたが、顔の見える関係が深まり有意義な研修会となりました。



第17回たておう合同学習会

今回のたておう合同学習会は、シリーズ化となっております。今回は緩和ケアPART3「患者と家族に寄り添う緩和ケア」について、公立館林厚生病院 緩和ケア認定看護師 島野玲子様より講演をいただきました。緩和ケアについての講演会は、皆さまの関心がとても高く56名と多くの方にご参加いただきました。事例を交えながらの講話と、ロールプレイングでの患者・看護師の会話を実演していただき、コミュニケーションスキル（傾聴・共感・沈黙・共にいること）について学ぶことができました。「相手のペースに合わせたコミュニケーション方法や本当のQOLについて改めて理解できた」「緩和ケアの講演は、何度聞いてもためになります」など、たくさんのご感想が寄せられました。



お申込み受付中

第43回 在宅医療介護連携相談センター
たておう研修会

日時：令和5年2月9日（木）午後7時～9時
テーマ：「認知症になっても地域で暮らせるために」
～認知症の人を支える専門職として

知っておきたいこと～
講師：群馬県認知症疾患医療センター篠塚病院
田中 真 先生

場所：公立館林高等看護学院 4階 講堂
対象：館林・邑楽地域の多職種の方

皆さまのご参加お待ちしております。

館林邑楽地域版エンディングノート
MOTTE出前配布も受付しています

お問合せ

一般社団法人館林市邑楽郡医師会
在宅医療介護連携相談センターたておう
Tel:0276-55-0118 Fax:0276-73-0215
✉:tateou-soudan@mail.gunma.med.or.jp